

議会だより

おかがぎ

No.145 9月定例会

令和6年10月25日発行



2～3ページ 令和6年度 議会住民懇談会報告

4～7ページ 令和5年度 一般会計決算などを認定

11～14ページ 町政を問う（一般質問）

16ページ ちいきのちから 岡垣中学校生徒会

7月4日（木）午後7時から、中央公民館で開催しました。

議員と語ろう4回目となる今回は、17人に参加いただきました。

今年度は「安全なまちづくりについて」を大きなテーマに設け、防災・防犯・生活の3つに分け、住民の皆さんに好きなテーブルに座っていただきました。（防災3人、防犯4人、生活10人）

第1ラウンドでは「不安に思っていること」、第2ラウンドでは「解消するにはどうすればよいか」について会話を広げました。



防災：不安に思っていること

- ・家庭での備品の確保が不十分
- ・家族との防災会議が行われていない
- ・町民の防災意識が低い
- ・避難所の運営が不安
- ・避難所の水の確保は何日分か

解消するにはどうすればよいか

- ・避難所の備品だけでなく、個人での備蓄も必要
- ・地域全体で防災意識を高められるようにする
- ・地域の行事に防災訓練を取り入れる

防犯：不安に思っていること

- ・空き家が多い
- ・空き地の管理
- ・高齢者の一人暮らしが多い
- ・近隣に関心がない
- ・町全体に街灯や防犯灯が少ない

解消するにはどうすればよいか

- ・空き家の草刈りを役場から持ち主に伝えて刈ってもらう
- ・地域コミュニティの強化
- ・近所の関りが多いと防犯につながる
- ・街灯や防犯灯を増やす働きかけをする



生活：不安に思っていること

- ・車の運転ができなくなること
- ・買い物難民にならないか
- ・自治区の加入者が少なくなっている

解消するにはどうすればよいか

- ・免許返納者に継続的に補助
- ・地域の方で運転する
- ・自治区加入のメリットを伝える

生活：不安に思っていること

- ・自治区ごとに取り組むことに限界がある
- ・介護保険料や保険料
- ・安全に遊べる、スポーツをする公園がない
- ・通学路の安全確保
- ・学校内の安全確保

解消するにはどうすればよいか

- ・子ども会の活性化や区長の役割軽減
- ・健康寿命を延ばす
- ・使わない公園の有効活用
- ・歩車分離にする
- ・防犯カメラの設置



令和6年度 岡垣町議会住民懇談会 「議員と語ろう」を開催しました



橋内さん

住民の参加が少なかったです。住民と執行部、議会が三位一体となって、持続可能なまちづくりを目指して町政に取り組むべきだと考えます。

有効に開催されるように、周知を工夫してほしい。違う立場の意見を聞いてよかった。今回の内容を町に働きかけてほしい。



宮原さん

自分の意見を直接議員に伝えることができ良かったです。もっと参加者が多ければ。



佐藤さん



松下さん

初めて参加しました。いろいろな意見交換ができ、今後につながるやるべきことが分かってきました。

アンケートの結果を紹介

議会住民懇談会「議員と語ろう」報告書を作成しました。岡垣町議会ホームページで検索、または右記QRコードからご覧いただけます。



Q 懇談会はどうでした？

- ・良かった 13人
- ・悪かった 0人
- ・無記入 4人

理由

- ・心の中にある意見が出せて楽しかった
- ・議員と住民が意見や知恵を出し合い、町政に役に立つ課題がよく理解できた
- ・参加者が少なかった。PR不足ではないか。町民の町政に対して意識が低い

Q また参加したい？

- ・参加したい 14人
- ・参加したくない 0人
- ・無記入 3人

理由

- ・町政に対して関心を持っている
- ・いろいろな人と知り合いになれる。他の地域の状況がわかる
- ・住民の要望や課題について、議員に伝えることができる

Q 今後も開催してほしい？

- ・参加したい 13人
- ・参加したくない 0人
- ・無記入 4人

理由

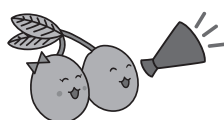
- ・町議会議員全員が参加して、住民の要望を聞くことができる
- ・なかなかこういう機会がないので
- ・町内のさまざまな問題が理解できる。町民としてとても勉強になる

▼その他気付いた点がありますか？

- ・自治区により温度差があるので、意見を吸い上げてもらいたい
- ・もう少し多くの方が参加してもらえるように、懇談会をPRしてほしい
- ・なかなかこの楽しさが伝えられないのがじれったい

▼議会から

参加された皆さんから、多くのご意見やご要望が出されました。これらの貴重な声を報告書にまとめ、議会では9月13日の全員協議会で、平山正法議会広報常任委員会委員長が内容について説明を行い、議員全員で共有しています。



また、1つでも多く実現できるよう、町長に報告書を提出し説明を行います。

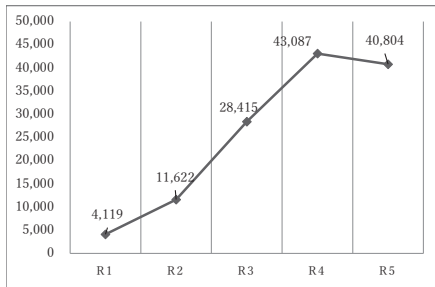
予算がどのように執行されたかチェック

○今後のまちづくり

おかがき応援寄附金

- Q** 寄附額が減少した理由は何か。
- A** 昨年10月に運用が厳格化され、事務費の負担が増えた。また、異常気象による生育不良であまおうの品質が悪化したため。

過去5年間のおかがき応援寄附金の推移（単位 / 万円）



※令和4年度以降は一般寄付金含む

持続可能なまちづくり

- Q** 物価高への対応、公共施設の更新に取り組んできたが、これからの財政面に対する考え方は。
- A** 学校施設の整備など公共施設の更新により地方債残高が増加する見込みだが、その影響を注視しながら、健全な財政運営に努めていく。

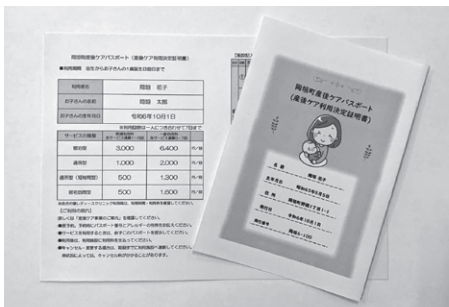


足腰の強化
さらなる工夫を

○子育て・健康

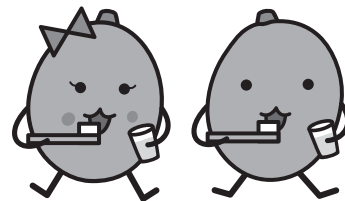
産後ケア

- Q** 産後ケア宿泊型の利用件数が令和4年度に比べて34件増えた理由は。
- A** 令和4年度は、利用のたび役場に申請が必要だったが、令和5年度は初回申請だけでよくなり、予約がしやすくなったためと思われる。

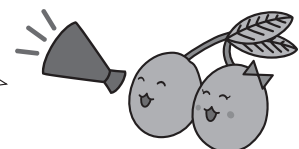


歯周病検診

- Q** 歯周病検診受診率が6.3%と低いが、今後、受診率を向上させる取り組みを考えているのか。
- A** 令和6年度から対象者が20歳以上の方から10歳ごとに変更された。対象者に案内を送付しており、自己負担額は600円となっている。また、年1回歯科保健講座を開催しており、今後もこの取り組みを継続していく。



決算の審議は議員全員で行っているよ。13人がチェックしているから審議時間も長いんだ！



令和5年度
決算
認定

住み続けたいまちへ！

一般会計 127 億 3812 万円

○環境整備

ため池の土手の草刈り

- Q** 兼業農家が減少し、農道やため池の管理維持が難しくなっているが、町はどのように考えているか。
- A** センチピートグラス吹き付けなどの支援をはじめ、ラジコン式草刈機の活用によって、農作業の効率化、農業者の負担軽減を図っていただきたいと思います。



公園の草刈り

- Q** 自治区で草刈りができないという声が出ているが、その場合は町がシルバー人材センターに委託し、草刈りをしてくれるのか。
- A** 現在、町が管理している公園と自治区が管理している公園があるが、どうしても困難な場合は、町へ相談を。



○町のPR

おいしい水

- Q** 町のおいしい水のブランディングはできているが、各家庭で飲まれている水道水はどうか。
- A** 厚生労働省のおいしい水の基準を満たしているため、おいしく安心・安全である。



北斗の拳

- Q** 北斗の拳とコラボをしたが、経済効果はどれくらいあったのか。
- A** テレビやラジオ放送の他に、民間事業者にも協力をいただいた。そのため、町外・県外の方も来てくださり、予想以上の効果があった。



■監査意見3つのポイント

Point 1

予算の目的に沿った執行がなされており、計数についても誤りはなく正確である。

Point 2

実質単年度収支は、赤字となっているが、前年度の実質収支が大きくなったことによるものであるため、財政状況が悪くなったとはいえない。

Point 3

最小の経費で最大の効果を上げられるよう、効果的な執行と検証を行い、持続可能な財政基盤の確立と魅力あるまちづくりに取り組むよう要望する。

○取り組んでいる課題

自治区の加入率

- Q** 現在の自治区加入率は78.3%である。令和12年までに88%を目指しているが、どのように取り組んでいくのか。
- A** 広報紙の配布を事業者に委託するなど、自治区の負担軽減に取り組むとともに、加入率の向上に向けた取り組みを自治区長会とともに検討し、実施する。

■会計別決算

区分		収入額	支出額	差引額	
一般会計		133 億 1787 万 7506 円	127 億 3812 万 8611 円	5 億 7974 万 8895 円	
特別会計	国民健康保険事業	34 億 5604 万 5004 円	32 億 2762 万 5526 円	2 億 2841 万 9478 円	
	後期高齢者医療	6 億 4351 万 9904 円	6 億 1627 万 4176 円	2724 万 5728 円	
公営企業会計	水道事業	収益的収支	6 億 2227 万 1536 円	5 億 4522 万 7729 円	7704 万 3807 円
		資本的収支	1 億 6575 万円	4 億 2949 万 2461 円	—
	下水道事業	収益的収支	9 億 302 万 3733 円	8 億 6089 万 171 円	4213 万 3562 円
		資本的収支	2 億 2552 万 8100 円	5 億 1322 万 7260 円	—

※公営企業会計は税込みの金額です。資本的収支の不足分は、公営企業の内部留保資金で補っています。

■令和6年度 一般会計補正予算

海老津小学校 第3学童保育所の設置準備 197万円

更生会ふれ愛の郷の一部を賃借して学童保育所を運営します。

- Q** なぜ更生会ふれ愛の郷の一部を賃借することにしたのか。
- A** 拡充策として、新たに建設するほか、将来的な利用者減も見据え既存施設の活用も検討していたところ、学校に近い更生会ふれ愛の郷を賃借



できることとなったため。この補正予算は必要な備品を購入するためのものである。

サンリーアイ改修工事 2300万円

フィットネスジムの空調設備が故障したため、機器を更新します。

- Q** 故障の原因は何か。
- A** 調査したところ外的要因はなく、耐用年数を超えているため老朽化によって動かなくなった。
- Q** 金額が大きいですが、その理由は。
- A** 室外機の搬出時に特別な工事が必要なため、高額になっている。





■住民の皆さんが気になる今回の条例改正をピックアップ

保険証の廃止に伴う条例改正

マイナンバーカードの健康保険証利用（マイナ保険証）へと移行されるため、12月2日から保険証の発行ができなくなります

- 岡垣町国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について

- Q** 現在持っている被保険者証は、いつまで利用できるのか。
- A** 経過措置として、1年間は被保険者証を有効期限内であれば使用ができる。国民健康保険と後期高齢者医療の多くの方は有効期限が令和7年7月末までとなっているため、7月末まで使用できる。令和7年8月以降、マイナ保険証を持っていない（紐づけしていない）方については、資格確認書を町からお送りする。
- Q** マイナ保険証への移行は時期尚早ではないか。また、マイナ保険証への移行で、かなりの住民が困惑してしまい、医療機関や役場は混乱すると予測されるが、どのように考えているのか。
- A** マイナ保険証への移行は、法律で定められており、国が行っているため、1つの自治体の首長としては反対できない。岡垣町ができることは、住民に迷惑がかからないように周知していくことである。そのため、マイナ保険証に切り替わっていく旨を周知していきたいと考えている。

(表 面)

都道府県	有効期限	年	月	日
国民健康保険	発効期日	年	月	日
資格確認書				
記号	番号	(枝番)		
氏名	性別			
生年月日	年月日	負担割合	割	
適用開始年月日	年月日			
交付年月日	年月日			
世帯主氏名				
住所				
保険者番号				
交付者名				印

(裏 面)

備考

※ 以下の欄に記入することにより、臓器提供に関する意思表示をすることができます。記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。

1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。

2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。

3. 私は、臓器を提供しません。

《1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。》

【 心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球 】

〔特記欄〕

署名年月日： 年 月 日

本人署名（自筆）： 家族署名（自筆）：

資格確認書

委員会で出た主な意見

反対

任意であるのに、マイナンバーカードと紐づけをすることは不安である。国はきちんと制度を整えるべきである。時期尚早であり、住民の混乱を招くものである。

賛成

現在の被保険者証は有効期限まで使用できる。また、保険証を紐づけていない方には、資格確認書が発行されるため、きめ細やかな配慮となっている。

令和5年度 岡垣町一般会計歳入歳出決算認定について

反対

賛成

マイナンバーの促進に反対

住みやすい環境づくりを評価

弾力的な決算

持続可能なまちづくりに期待

ひらやま まさのり
平山 正法 議員

みくまち えこ
三隈千恵子 議員

ひろわたり てるお
広渡 輝男 議員

かわち けいすけ
川地 啓輔 議員

岡垣町と北斗の拳のコラボでは、テレビやラジオなどを通じて宣伝効果があった。また、町や観光協会、町内の民間事業者の協力で、大きな経済効果があったことは評価する。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、地域活動が盛んになった。町では、国道3号岡垣バイパスの4車線開通や岡垣町歴史ギャラリーの新設、いちご食堂のリニューアルオープン、北斗の拳とのコラボPRなどの新しい事業が行われた。

一方、政府はマイナンバーカードの交付率を上げるため、昨年5月末までにマイナンバーカードを申請し、保険証や銀行口座に紐づけをするなど、ポイントを付与するなどの措置を行ってきた。そのため、岡垣町でも窓口を開設して、対応を行ってきた。

マイナンバー制度に反対しており、令和5年度はマイナンバーカードの促進が行われたため反対する。

令和5年度は、前年に比べ、町民税が増加しているが、物価高騰対策にも取り組み、住民に直結する分野の予算が執行されている。このことは、住みやすい環境を維持していきたいとの町の姿勢であり、評価する。大いに岡垣町をPRし、一人一人に寄り添った町政運営を行うことを求めている。

実質単年度収支は約1億6百万円の赤字であるが、財政構造を見ると基金の積み立ては約3億6千3百万円の増加。一方、地方債は元利償還から、残高は約2億8千9百万円が減少しており、健全な財政運営に取り組まれた結果である。歳出では引き続き新型コロナウイルス感染症対策や物価高騰対策、文化の拠点であるサンリーアイの改修、子育て支援策等持続可能なまちづくりに取り組まれている。課題である教育施設などの老朽化対策、海老津駅周辺整備計画の事業の促進や中西部地域の活性化の推進、農林水産業の振興等、今後の財政需要を視野に入れた決算と評価し、賛成する。

子育て世帯商品券給付などの新型コロナウイルス感染症事業約4億8百万円増や物価高騰緊急支援給付金など物価高対策事業約9千万円増などの影響で、過去2番目の決算額となっている。おかがき応援寄附金の積み立て約3億6千3百万円で基金残高は増加し、地方債は減少し安定した経営状態は評価できる。ステージに合わせたおかがき子育て応援パッケージの施策も好評であった。

今後は、学校施設の適正配置や野間ランプからの県道早期開通・駅周辺整備などの取り組みで、持続可能なまち岡垣を期待して賛成する。

積極的な取り組みを評価

ひろわたり
廣渡 裕次
議員

歳入は前年度より、約3億2千2百万円増、歳入の町税の増加については、住民の理解と協力から成り立っていると感じる。歳出は前年度より約4億8千3百万円増である。おかがき応援寄附金は、前年度より減少しているが、令和6年8月おかがきPR課に特産品係が新設され、今後に期待する。公共施設や学校施設の老朽化に伴う施設の改修工事等約2億円の増が要因でもある。安心で安全に利用するためには必要な経費と判断する。財政が大きく膨らんでいくが、積極的な取り組みをなされ、実現できたことを大きく評価し賛成する。

足腰の強い財政基盤の確立

おおた
太田 強
議員

一般会計決算の基金は約3億6千3百万円増加し、基金残高は約57億7千万円となっている。町長が目指している、持続可能なまちへの取り組みに十分対応されている。しかし、ここ数年来の物価高対応、社会保障費の増大、公共施設の維持管理費等の増加、今後を見据えた学校施設の適正配置による新たな投資も考えられる。将来に備えて足腰の強い財政基盤の確立は必須。また、基金残高増加の要因の一つ、おかがき応援寄附金は大変重要である。さらに工夫して増加に務められることを期待して賛成する。

幸せが実感できるまちへ

みすみ
三角 善彦
議員

念願であった国道3号岡垣バイパス4車線が全線開通したこと、町長のトップセールスにより民間スイミング施設開設に道筋をつけたことなどは、幸せが実感できるまちにつながっていると考える。学校施設適正配置、公共施設総合管理など、今後進む施設の見直しは、ふるさと納税制度をしたたかに取り組むことなど、自主財源の確保を求めたい。住民満足度は、住民ニーズに的確に対応し、住民が納得し共感できる行政サービスを提供することこそが幸福感の向上につながると考えるため、引き続き、住民が望むまちづくりを求め賛成する。

住民サービスの充実に期待

あさと
安里 雅恵
議員

気になる課題が3点ある。1点目は、駅周辺開発の進捗状況についてである。住民への適切な説明が行われることで、理解と協力が得られると考える。2点目は、自治区加入率が低下していることである。地域社会の活性化にとって深刻な課題であり、向上させるには大きな努力が必要である。3点目は、民生費が毎年増額しており、今後の財政運営において重要な課題である。一方、職員研修が丁寧に行われていたことは高く評価する。これにより、業務の質が向上し、住民サービスの充実につながることをさらに期待し賛成する。



福岡県岡垣町議会

@福岡県岡垣町議会・チャンネル登録者数 100人・63本の動画
福岡県岡垣町議会のYouTubeチャンネルです。...さらに表示
town.okagaki.lg.jp/090

チャンネル登録

議員が討論した定例会最終日の録画中継は
右のQRコードからYouTubeで視聴できます



議決の状況

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内容	結果	三角	細山田	安里	三隈	廣渡	川地	谷口	横山	平山	神崎	太田	広渡	森山
		善彦	修	雅恵	千恵子	裕次	啓輔	貴之	貴子	正法	宣昭	強	輝男	浩一
岡垣町東部出張所設置条例を廃止する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町保育所設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町国民健康保険条例の一部を改正する条例	賛成多数 可決	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●
岡垣町立体育施設の設置及び管理に関する条例及び岡垣町陶芸所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	賛成多数 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について	賛成多数 可決	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●
令和6年度 岡垣町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度 岡垣町一般会計歳入歳出決算認定について	賛成多数 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
令和5年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成多数 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
令和5年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	賛成多数 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
令和5年度 岡垣町水道事業会計利益の処分及び決算認定について	可決及び 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度 岡垣町下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	可決及び 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町中央公民館外壁等改修工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度決算に基づく健全化判断比率等の報告について	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団決算報告について	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和解及び損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

議長は賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明

報告事項は採決を行わないため「-」で表記しています。

議会の動き

前定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日付	会議等	議題等
7月4日	住民懇談会	安全なまちづくりについて
7月8日	文教厚生	福祉について 他
7月10日 ～12日	議会広報	行政視察（滋賀県東近江市、奈良県王寺町、大阪府八尾市）
7月23日	議会広報(協)	住民懇談会について
7月24日	視察研修	航空自衛隊芦屋基地滑走路延長工事に伴う現地視察
7月31日 ～8月2日	文教厚生	行政視察（兵庫県相生市、奈良県橿原市、奈良県生駒市）
8月19日	研修会	議運・常任委員長・副委員長研修
8月22日	議会運営	第3回定例会運営
9月5日 ～20日	第3回定例会 (16日間)	本会議・一般質問・委員会・全員協議会
9月26日	議会広報	議会だより編集
10月1日	議会広報	議会だより編集

次回定例会は
11月26日(火)
開会の予定です
傍聴または議会中継どうぞ

検索はこちらから

会議録 議会中継



町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内 容
11	谷口 貴之	◇1. これからのまちづくりについて 2. 中学校の部活動について 3. 体育授業について
12	安里 雅恵	1. 困難な問題を抱える女性への支援について
12	横山 貴子	1. プレコンセプションケアについて ◇2. 帯状疱疹ワクチンについて
13	平山 正法	1. 熱中症対策について ◇2. 子どもが安心して暮らせるまちづくりについて
13	太田 強	1. 岡垣町第6次総合計画について ◇2. 岡垣のおいしい水について ◇3. 「マイナビ ツール・ド・九州 2024」について
14	三角 善彦	1. 暮らしの満足度を高める取組について

◇はこの議会日より掲載できなかった質問です



録画データを視聴できます

お尋ねします。

前回の質問からの進捗状況について、体育館の空調が必要だと考えます。体育館の空調について、前回の質問からの進捗状況をお尋ねします。

谷口 今年（今年）の夏も、熱中症アラートが発令され、体育の授業が中止もしくは教室にて体操だけ、ということが見受けられます。体育の授業を、気温が上がりきっていない午前中に移動することや、体育館に熱中症対策をしての授業が必要だと考えます。体育館の空調について、前回の質問からの進捗状況をお尋ねします。

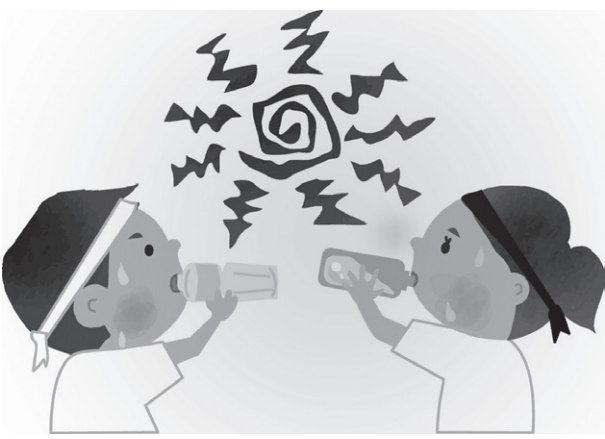
谷口 本町では、令和7年度までに休日の部活動を地域移行することが基本とされているとのことですが、「部活がなくなる」などの噂が保護者の不安をおおっていると聞きます。保護者、生徒への説明はどのようになっていますか。



谷口 貴之 議員

議員
教育長
部活動地域移行は
保護者へ丁寧な説明、情報の周知をしていく

議員
部活動地域移行は



教育長 近年、気温が30度を超える状況の長期化など、高温化の傾向がみられます。熱中症対策として、体育館での空調設備の活用が有効であることは承知しており、他自治体の状況を参考にしながら、具体的な整備手法や効果、金額などについて調査検討を行っています。現在の調査結果を踏まえ、町長部局としっかり協議をしながら検討を進めていきたいと思っております。



あさと まさえ 議員
安里 雅恵

議員

困難な問題を抱える女性への対応は

町長 現行の体制を継続するとともに
周知を図る

安里 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律が本年4月に施行されました。この法律は、困難な問題を抱える女性が適切な支援を受けられる体制を整備する必要があるとしています。

その中で、市町村は相談窓口の設置が努力義務とされています。岡垣町は相談窓口の設置についてどうなっていますか。

町長 困難な問題を抱える女性からの相談に限らず、本館2階南側に福祉関連分野の担当課を集約し、各課が連携して相談対応を行うとともに、重層的支援体制整備事業において、複雑化・複合化した課題に対応しています。新たに窓口を設置するのではなく、現行の体制が有効であると考えています。

援体制の中で、困難な問題を抱える女性に対して支援を行っています。

安里 困難な問題を抱える女性の中には、相談に来られない方もいます。周知が必要ではないですか。

町長 町公式ホームページに女性の権利に関する相談先等を掲載し、女性に困難な問題を抱えた場合に相談できる窓口などについて周知を図っています。今後は、厚生労働省が支援情報や自治体の無料相談窓口を掲載している支援ポータルサイトあなたのミカタに、町の相談窓口について掲載して周知を行います。

安里 この法律では、女性相談支援員を女性相談支援センターや福祉事務所に設置し、対象者の援助等を実施するものです。市町村は女性相談員を置くことが努力義務とされています。岡垣町ではどのような状況ですか。

町長 女性相談支援員の配置は行っていませんが、現在の相談受付体制・支





よこやま たかこ 議員
横山 貴子

議員

プレコンセプションケアの推進は

町長 関係機関と連携を図り進める

横山 プレコンセプションケアは、思春期以降の男女が現在の体の状態を知り、生活習慣を見直し、将来の妊娠やライフプランを考え、日々の生活や健康づくりと向き合い、妊娠・出産の有無に関わらず早い段階から、自分の体への健康意識を高める取り組みです。今後の取り組みを伺います。

町長 プレコンセプションケアは、心と体の健康に関して正しい知識を持ち、若いうちから自身のライフプランに適した健康管理を意識すること、現在や将来の健康増進に加え、次世代の子どもたちの健康増進につながる重要なものであると考えます。

今後も国や県の動向を注視し、周知・啓発に加えて効果的な施策を検討し、教育委員会や関係機関と連携を図りながら進めていきます。

横山 若い世代、とりわけ思春期の子どもたちが早いうちに性に関する正しい知識や、自分自身の心と体の健康について知ることが大事であり、命の尊さや自尊心を高めるといった深い学びにつながります。学校でのプレコンセ

プシジョンケアの推進について伺います。

教育長 現在、学校が取り組んでいる生命の安全教育の方向性と同様と捉えています。県のプレコンセプションケアセンターの取り組みなどについて、町長部局と連携し、各学校に対し確実に情報提供などを行いたいです。その上で、外部の専門家や関係者の協力、保護者の理解・協力も得ながら、子どもの発達状況に応じた確実な指導を進めるよう指導助言に努めます。



県プレコンセプションケアセンターのホームページより



ひらやま まさのり 議員
平山 正法

議員

指定暑熱避難施設の導入を

町長

今後検討する

平山 本年4月、気候変動適応法が施行されました。これに伴い、熱中症対策として冷房が効いた部屋を開放する指定暑熱避難施設の設置が全国各地で進められています。岡垣町でも公共施設に指定暑熱避難施設の導入をすべきではないですか。

町長 岡垣サンリーアイや町立公民館などの公共施設は、夏季開館中、冷房設備が稼働しており、共用スペースは常に開放しています。これらの公共施設は、すでに指定暑熱避難施設と同様の役割を果たしているため、そのことを広く周知するとともに、指定暑熱避難施設の指定については今後検討を行います。

平山 最高気温が35度の猛暑日に達する日が増えていきます。その中、子どもたちは自宅から水筒を持参しています。しかし、近年では夏休み前から厳しい暑さになるため、自宅から水筒を持参しても飲み干してしまい、下校時には足りなくなることがあります。子どもたちが飲料水を補充できるように、小中学校での飲料水の提供体制が

必要ではないですか。

教育長 飲料水の確保は、学校ごとに対応していますが、近年の気候状況において、水分補充の環境整備も必要と考えています。まずは、児童生徒が自らの体調管理などを行い、体調不良や水筒の飲料水が不足したときは、教職員などに申し出ることなどを指導するよう学校に助言します。また、衛生面などに配慮した冷水器の設置も含め、学校と調査研究を行いたいと考えています。





おおた たくし 議員
太田 強

議員

第6次総合計画の進捗状況は

町長

おおむね良好と評価している

太田 町長は就任後、まちづくりの基本計画である第6次総合計画を策定しました。この中で、5つの基本目標を掲げ、推進してきました。この4年間の進捗状況はどうなっていますか。

町長 新型コロナウイルス感染症の影響により、長期間に及ぶ小中学校の臨時休校やワクチン接種体制への整備、国の臨時交付金を活用した町独自の経済政策や住民への生活支援の実施など、これまでに経験したことのない事態に対応しながらも、計画の実現に向けてさまざまな取り組みを進めてきました。また、施策の進捗状況は、毎年、決算時に総合的な評価を行っており、おおむね良好と評価しています。

太田 昨今の少子高齢化の進行や、多様化する住民からの要望への対応など、まちづくりのかじ取りが大変難しい時代であると思います。第6次総合計画で推進された施策に対する思いを伺います。

町長 人口減少や高齢化が進行する中でも将来にわたり持続可能なまちづくりを実現するために立地適正化計画を

策定するとともに、地下水の保全や太陽光発電に関する条例を制定し、本町の豊かな自然環境を守るための取り組みを進めました。また、国道3号岡垣バイパス4車線化や住民の要望が大きかったスイミング施設の誘致も決定しました。

これらの施策を通じて、住民一人一人の満足度を高めるまちづくりの実現に向けて、前進することができたのではないかと感じています。





みすみ 三角 よしひこ 議員

教育長

議員

ラーケーションの導入を

県単位の制度化が望ましい

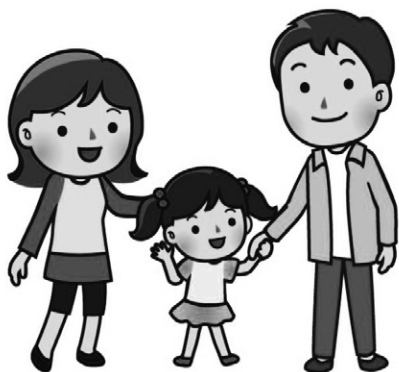
三角 形のない住民の幸福度について、毎年住民意識調査を行い、定量的に把握したデータを基に、次年度以降の施策立案に生かすことが望ましいと考えます。

町長 現時点では、アンケート調査の回答数が少なく、十分なデータが整っていないため、地域幸福度指標も含めた様々な指標や統計データの有効活用を検討していきます。

三角 岡垣町は、さまざまな補助金について、要綱に基づき適切に管理されていることと思います。子ども食堂の位置付けが大きく変わったことから、食材購入の費用について補助対象にすべきと考えます。

町長 子ども食堂開設等支援事業補助金は、食材購入費について、児童扶養手当などの他の公的支援と重複するとの観点から補助対象外としていましたが、子ども食堂の役割の変化に対応する必要が有ると考え、補助対象経費の在り方について見直しを進めます。

三角 保護者と取り組む探求学習により、課題解決能力を育むことが期待で



ラーケーションの導入を！！

きるラーケーションの導入を求めます。
教育長 平日が休みである保護者は、土日に子どもと一緒に過ごすことが難しいため、保護者と子どもが一緒に体験的な学びを行いやすくすることは、一定の意義があると考えますが、導入に当たっては、さまざまな課題があることから、保護者を含め幅広く理解を得る必要があります。そのため、県単位の制度化が望ましいと考えており、福岡県教育委員会の状況を注視していきたいと考えています。

頑張ってます！委員会活動 ー視察報告ー

文教厚生常任委員会

7 / 8

子どもたちの
成長のために

〔視察先：岡垣東中学校〕

外壁工事の施工状況と

デジタル機器を活用した授業

校舎外壁と渡り廊下改修工事後の現況と、電子黒板・タブレット端末を活用した授業を視察しました。生徒たちはタブレット端末の使用の方にも慣れた様子で、与えられた課題を検索したり、考えをまとめるために活用していました。また、太陽の光によって電子黒板の画面が見えづらいようでした。遮光カーテンの設置など、対策が速やかにされるように教育委員会へ要望しました。

〔視察先：更生会ふれ愛の郷くすのき〕

送迎時の安全対策と

児童発達支援センターの支援

送迎バスに取り残された子どもたちが外に知らせることができる安全装置プザーの設置状況を確認



校長・教頭先生が対応してくださいました

しました。また、送迎担当者やスタッフの間で子どもたちの点呼確認や欠席などの情報共有が丁寧に行われていました。
視察した日はとても暑く、水遊びをしている子どもたちの元気な声が聞こえてきました。くすのきでは、利用している子どもたちやその保護者に寄り添っていることが分かりました。

現在、発達支援を必要とする子どもたちは増加傾向にあります。当委員会では引き続き子どもたちの支援について調査研究をしてまいります。

委員長 横山 貴子

議会広報常任委員会

7 / 10 ▼ 7 / 12

1つでも多く
取り入れたい

〔視察先…滋賀県東近江市〕

市民と議会の意見交換会

特徴的なのはテーマの設定方法です。昨年度は、キーワードを「数字」とし、3つの常任委員会がそれぞれテーマを決め、活発な意見交換につながっていました。

〔視察先…奈良県王寺町〕

議会だよりの編集・

議会報告会・子ども議会

第38回全国町村議会議長会広報コンクールで10位に入賞しています。編集のポイントなどを教わりながら、議会だよりがきをチェックしていただきました。

議会報告会は、テーブルを囲んで、住民が日頃から感じている町や地域の課題、困りごとなどについて意見交換を行い、今後の議員活動につなげていきます。

子ども議会は、教育委員会が主催し、

一般質問を1人10分程度で行っており、子どもたちからも喜ばれています。

〔視察先…大阪府八尾市〕

議会だよりの編集・

中学生と市議会の座談会

議会だよりを1人でも多くの市民に読んでいただけるよう、平成11年3月定例会号から市の広報紙と合冊して発行しています。

主催者教育の一環として、高校の部活動などを取材したり、中学生との座談会を開催したりしています。その結果、近年の18歳、19歳の投票率も向上しています。

どの自治体も岡垣町議会よりも先進的な取り組みをされています。委員会で協議し、1つでも多く取り入れたいです。

委員長 平山 正法



文教厚生常任委員会

7 / 31 ▼ 8 / 2

誰もが元気で自分らしく

〔視察先…兵庫県相生市〕

子育て応援施策11の鍵

子育て支援を市の重要施策の中心に据え、子育て・教育・定住促進の3つのキーワードから11の事業に取り組みんでいます。早期から子育て支援に力を入れ、特に幼稚園から中学校までの給食の完全無料化を実施しています。

〔視察先…奈良県橿原市〕

子ども総合支援センター・児童発達支援事業所「かしの木園」

教育委員会に子ども総合支援センター、子ども発達支援課を置いています。そのため、関連機関との連携が取りやすくなっています。運動や言葉、行動などの発達が気になる子どもに、保護者と共に一人一人が持つ力を十分発揮できるように、幼児療育教室・相談等の支援を行っています。

〔視察先…奈良県生駒市〕

地域包括ケアに係る高齢者福祉事業

介護予防・日常生活支援総合事業では、専門職と市民ボランティアの献身的なサポートにより、元気になった高齢者が支援する側となっています。

子どもの居場所・学び支援室

「ほっとルーム」

平成13年から不登校生徒が学校生活に復帰できるよう、子どもの居場所づくりに努めています。現在は小学生にも対応しています。

今回の視察研修を今後の福祉・高齢者・子育て支援事業の充実につなげ、誰もが元気で自分らしく暮らせるまちづくりの実現に努めます。

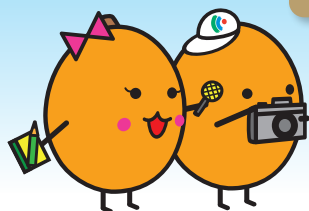
委員長 横山 貴子



かしの木園職員の皆さんと

びわりんびわすけの

ちいきのちから



団体紹介：第19回 岡垣中学校生徒会

～ 一人一人の意見が尊重される中学校に ～

この企画は、岡垣町で頑張っている皆さんの活動内容、町や議会への要望などを取材しています。

岡垣中学校生徒会は、会長1人・副会長2人・書記3人、代議・学習・保健・文化・美化・給食・体育・部活動委員長2人ずつの合計22人で構成しています。活動内容は、毎週金曜日にある挨拶運動（登校してきた生徒に元気よく挨拶）や、2週間に1回行われる清掃活動（吉木方面・海老津方面・歩道橋周辺）、月に1回行われる専門委員会（委員会ごとに集まり、活動の振り返りや来月の活動内容の説明）です。



登校してくる生徒に元気よく挨拶しています

Q この経験をこれからどのように生かしたいですか。

A 高校生活でもリーダーシップを発揮し、さまざまな場面で活躍したいです。

話し合いなどでは、一人一人の意見をしっかりと聞いて、みんなが納得するような意見を考えていきたいです。



生徒会をまとめている、会長の大田玄徹さん（写真中）、副会長の佐々木夏美さん（写真右）と徳丸陽大さん（写真左）

Q なぜ、生徒会役員になろうと思ったのですか。

A 先輩たちが全校生徒を引っ張っている姿に感動し、その舞台に立ちたかったからです。

Q 生徒会役員をしていて、良かったことや楽しかったことはありますか。

A 生徒会役員みんなで試行錯誤を繰り返しながら何かを完成させて、全校生徒に喜んでもらえた時や行事を成し遂げた時の達成感を味わえたことです。また、自分たちの意見で学校をより良い方向に変えることができました。

Q 生徒会役員をしていて、大変だったことはありますか。

A 22人の生徒会役員で1つの物事について、500人近くの人が納得するような案を出せるように多くの時間を使って、いろいろな視点から深く考えたことです。また、勉強と部活動と生徒会活動の3つをそれぞれ頑張らないといけないから大変でした。



楽しく清掃活動をしています

Q 岡垣町の好きなところはどこですか。

A 自然が豊か・地域のつながりが強い・海がある・治安がいい・フルーツがとれる・公共施設が充実しているところです。

岡垣中の良いところは、元気・給食が美味しい・生徒の意見が学校生活に反映される・文武両道なんだって！

